

黒潮町消防団夏季訓練

6月29日、伊田漁港で黒潮町消防団が夏季訓練を行いました。

今年は、ポンプ車を保有する4分団が、水槽から給水し火点と呼ばれる的にめがけて放水を行い、そののが倒れるまでの速さと、消火活動の基本となる安全性、正確性、迅速性を取り入れた消防操法を行いました。

また、小型ポンプを保有する10分団は、その消防操法の中でも迅速性を重視した実戦型放水競技をあわせて実施しました。

消防団員の皆さんは、仕事の疲れの残る夜間や、雨が降る中でも、日々訓練を重ね当日の訓練に臨みました。

大会当日は汗ばむほどの晴天となり、各分団とも訓練の成果を発揮し、熱気あふれた訓練となりました。

審査結果に一喜一憂し、悔しい思いをした分団もあるかと思いま

すが、今回の訓練に向けた練習などで得た教訓や連帯感、これからの消防活動の中で大きな財産になると思います。

参加された団員の皆さん、関係者の皆さん、本当にお疲れさまでした。

なお、今回の訓練で優勝した入野分団は、来年度に開催される高知県操法大会に、黒潮町消防団の代表として出場します。

〔審査結果(入賞)〕

◆ポンプ車の部(消防操法)

- 優勝 入野分団
- 2位 佐賀分団
- 3位 田野浦分団

◆小型ポンプの部

(実戦型放水競技)

- 優勝 伊田分団
- 2位 伊与喜分団
- 3位 有井川分団

◆町長表彰

佐賀分団

◆議長表彰

鈴分団

自分たちで地域を守る！



消防団員募集！

消防団では入団者を募集しています。詳しくは左記へお問い合わせください。



8月31日(日)は「地域みんなで自主防災訓練」です

今年も南海トラフ地震を想定した防災訓練を県下統一で行います。

黒潮町では、各地域の避難訓練や安否確認訓練を中心に、住民の皆さんと、役場、消防団、消防署が合同で防災訓練を実施します。

◆防災訓練では、以下のことを心がけましょう

- 「自分の安全確保」「家族の安否確認」「近所の方の避難誘導」など“身近なテーマ”を持つ
- 訓練して足りなかったことやおかしいことを見直す(反省点を次回に活かす)
- 何よりもまず“参加する”

非常時には、普段当たり前に行えることもできなくなります。ましてや限られた時間の中で適切な避難や救助をするとなると、さらに困難な状況となります。

自分のために、また、助けたい身近な人のために、訓練しておくことが“そのとき”への大切な備えです。備えることの必要性を理解し、防災訓練に積極的に参加しましょう。